（様式２）社会資本総合整備計画（防災・安全交付金）

平成29年2月17日

計画の名称	安全で安心な使いやすいみなとと海岸づくり（防災・安全）			重点配分対象の該当	
計画の期間	平成24年度　～　平成28年度　（5年間）	交付対象	苫小牧港管理組合		

計画の目標

港湾施設等の整備を適正に行い、安全で安心な使いやすいみなとづくりと海岸において適切な防護対策を実施し、背後地域の人命・財産を確保する。

計画の成果目標（定量的指標）

・苫小牧港西港区西ふ頭の複合一貫輸送ターミナル化に合わせて港湾関係車両の安全な通行を確保するための改良を行い、安全性の向上率を0%から67%にする。
・苫小牧港西港区東ふ頭岸壁の老朽化に伴う安全性の低下を改善するための改良を行い、安全性の向上率を0%から100%にする。
・苫小牧港西港区南ふ頭岸壁の老朽化に伴う安全性の低下を改善するための改良を行い、安全性の向上率を0%から100%にする。
・苫小牧港における次世代シングルウィンドウに包括される対管理者各種申請港湾諸手続について、管理者を含む利用者間の情報共有化による利便性向上とデータの一元化による事務処理の向上を目的に、船舶入出港及び港湾施設に係る各システムを再構築する。
・苫小牧港西港区中央南ふ頭幹線道路の老朽化に伴う安全性の低下を改善するための改良を行い、安全性の向上率を0%から100%にする。
・苫小牧港東港区中央ふ頭の津波避難に対応する為、津波避難施設を建設し、想定津波到達時間内に避難可能となる人数を0人から100人とする。
・苫小牧港東港区周文ふ頭幹線道路の老朽化に伴う安全性の低下を改善するための改良を行い、安全性の向上率を0%から100%にする。
・苫小牧港西港区北ふ頭の道路老朽化に伴う安全性の低下を改善するための改良を行い、安全性の向上率を0%から100%にする。
・苫小牧港西港区第2船溜の老朽化に伴う安全性の低下を改善するための改良を行い、安全性の向上率を0%から100%にする。
・苫小牧港西港区北ふ頭緑地の北側エリアを整備し、津波発生時に浸水せず、速やかに復旧活動を行える緑地スペースを0haから0.6haに増加させる。
・苫小牧港西港区勇払地区の渋滞対策に対応する為、交差点のピーク時渋滞長を700mから60mまで減少させる。
・苫小牧港東港区勇払浜の侵食に対応する為、護岸計画総延長300mのうち護岸300mの整備と離岸堤改良計画総延長100mのうち離岸堤100mを改良し、背後9.5haの安全を確保する。
・苫小牧港における海岸保全施設の長寿命化計画策定完了率を0%から66%に増加させる。

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値 当初現況値（H24当初）	中間目標値（H26末）	最終目標値（H28末）	備考
・苫小牧港西港区西ふ頭埠頭内道路の安全性の向上率を0%から67%にする。	0 %	36 %	67 %	西ふ頭埠頭内道路整備
・苫小牧港西港区東ふ頭岸壁の安全性の向上率を0%から100%にする。	0 %	100 %	100 %	岸壁（東ふ頭)改良
・苫小牧港西港区南ふ頭岸壁の安全性の向上率を0%から100%にする。	0 %	42 %	100 %	岸壁（南ふ頭）改良
・苫小牧港における船舶入出港及び港湾施設に係る各システムを再構築する。	0 式	1 式 (100%)	1 式 (100%)	業務処理システム構築
・苫小牧港西港区中央南ふ頭幹線道路の安全性の向上率を0%から100%にする。	0 %	0 %	100 %	道路（中央南ふ頭）改良
・苫小牧港東港区中央ふ頭の津波避難施設を整備し、想定津波到達時間内の避難可能人数を0人から100人とする。	0 人	0 人 (0%)	100 人 (100%)	津波避難施設（中央ふ頭）
・苫小牧港東港区周文ふ頭幹線道路の安全性の向上率を0%から100%にする。	0 %	0 %	100 %	道路（周文ふ頭）改良
・苫小牧港西港区北ふ頭道路の安全性の向上率を0%から100%にする。	0 %	0 %	100 %	道路（北ふ頭）改良
・苫小牧港西港区第2船溜の安全性の向上率を0%から100%にする。	0 %	0 %	0 %	物揚場（第2船溜）改良 ※事業完了が平成29年度以降となるため、次期計画で引き続き整備し、目標値を達成する。
・苫小牧港西港区北ふ頭緑地において、津波により浸水しないエリアの面積を0haから0.6haに増加させる。	0 ha	0 ha (0%)	0 ha (0%)	緑地（北ふ頭北） ※事業完了が平成29年度以降となるため、次期計画で引き続き整備し、目標値を達成する。
・苫小牧港西港区勇払地区の交差点ピーク時渋滞長を700mから60mに減少させる。	700 m	700 m (0%)	700 m (0%)	道路（勇払）改良 ※事業完了が平成29年度以降となるため、次期計画で引き続き整備し、目標値を達成する。
・護岸背後地の浸水被害のおそれのある区域の面積。	9.5 ha	9.5 ha (0%)	0 ha (100%)	護岸（勇払浜）・離岸堤（勇払浜）改良
・苫小牧港における海岸保全施設の長寿命化計画策定完了率を0%から66%に増加させる。	0 %	0 %	66 %	長寿命化計画策定

全体事業費	合計（A＋B＋C＋D）	1,385百万円	A	1,381百万円	B	－	C	4百万円	D	－	効果促進事業費の割合 C／（A＋B＋C＋D）	0.3%

（様式２）社会資本総合整備計画（防災・安全交付金）

平成29年2月17日

計画の名称	安全で安心な使いやすいみなとと海岸づくり（防災・安全）			重点配分対象の該当	
計画の期間	平成24年度　～　平成28年度　（5年間）	交付対象	苫小牧港管理組合		
計画の目標					

港湾施設等の整備を適正に行い、安全で安心な使いやすいみなとづくりと海岸において適切な防護対策を実施し、背後地域の人命・財産を確保する。

交付対象事業

A１　港湾事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	港湾種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	港湾・地区名	事業実施期間（年度） H24	H25	H26	H27	H28	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況	備考
1-A1-1	港湾	北海道	苫小牧港管理組合	直接	－	国際拠点	改良	西ふ頭埠頭内道路改良	延長 L=1,320m	苫小牧港・西港区	―	―	―	―	―	320	－	策定中	継続
1-A1-2	港湾	北海道	苫小牧港管理組合	直接	－	国際拠点	改良	東ふ頭岸壁改良	水深 D=9.0m、延長 L=200m	苫小牧港・西港区		―				63	－	策定済	
1-A1-3	港湾	北海道	苫小牧港管理組合	直接	－	国際拠点	改良	南ふ頭岸壁改良	水深 D=10.0～11.0m、延長 L=565m	苫小牧港・西港区		―				209	－	策定済	
1-A1-4	港湾	北海道	苫小牧港管理組合	直接	－	国際拠点	改良	業務処理システム構築	システム　N=1式	苫小牧港		―	―			178	－	－	
1-A1-5	港湾	北海道	苫小牧港管理組合	直接	－	国際拠点	改良	中央南ふ頭幹線道路改良	延長 L=1,500m	苫小牧港・西港区			―	―	―	117	－	策定済	
1-A1-6	港湾	北海道	苫小牧港管理組合	直接	－	国際拠点	建設	中央ふ頭津波避難施設整備	1施設	苫小牧港・東港区			―	―	―	34	－	－	継続
1-A1-7	港湾	北海道	苫小牧港管理組合	直接	－	国際拠点	改良	周文ふ頭幹線道路改良	延長 L=2,000m	苫小牧港・東港区			―	―	―	75	－	策定中	継続
1-A1-8	港湾	北海道	苫小牧港管理組合	直接	－	国際拠点	改良	北ふ頭道路改良	延長 L=90m	苫小牧港・西港区				―		17	－	策定済	
1-A1-9	港湾	北海道	苫小牧港管理組合	直接	－	国際拠点	改良	第2船溜物揚場改良	延長 L=50m	苫小牧港・西港区					―	10	－	策定済	継続
1-A1-10	港湾	北海道	苫小牧港管理組合	直接	－	国際拠点	建設	北ふ頭北緑地整備	面積 A=0.6ha	苫小牧港・西港区					―	10	－	－	継続
1-A1-11	港湾	北海道	苫小牧港管理組合	直接	－	国際拠点	改良	勇払ふ頭幹線道路改良	交差点改良 N=1式 延長 L=2,900m	苫小牧港・西港区					―	21	－	策定済	継続
										小計（港湾事業）						1,054			

A2　海岸事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度） H24	H25	H26	H27	H28	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況	備考
1-A2-1	海岸	北海道	苫小牧港管理組合	直接	－	浸食	苫小牧港海岸侵食対策事業	護岸延長L=300m、離岸堤延長L=100m	苫小牧市			―	―	―	309	－	策定予定	継続
1-A2-2	海岸	北海道	苫小牧港管理組合	直接	－	老朽化	苫小牧港海岸老朽化対策事業	長寿命化計画策定（4地区～元町・汐見・真砂・勇払）	苫小牧市				―	―	18	－	策定予定	継続
									小計（海岸事業）						327		－	

C　効果促進事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度） H24	H25	H26	H27	H28	全体事業費（百万円）	備考
1-C1-1	施設整備	北海道	苫小牧港管理組合	直接	－	情報板整備	案内情報板の整備	情報板2箇所整備	苫小牧港・西港区					―	4	
															4	

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
1-C1-1	港湾事業(1-A1-1)と一体的に案内情報板を設置し、安全で安心な使いやすいみなとづくりを図る。	

D　社会資本整備円滑化地籍整備事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（面積等）	市町村名	事業実施期間（年度） H24	H25	H26	H27	H28	全体事業費（百万円）	備考
								合計							

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考

（様式２）社会資本総合整備計画（防災・安全交付金）

平成29年2月17日

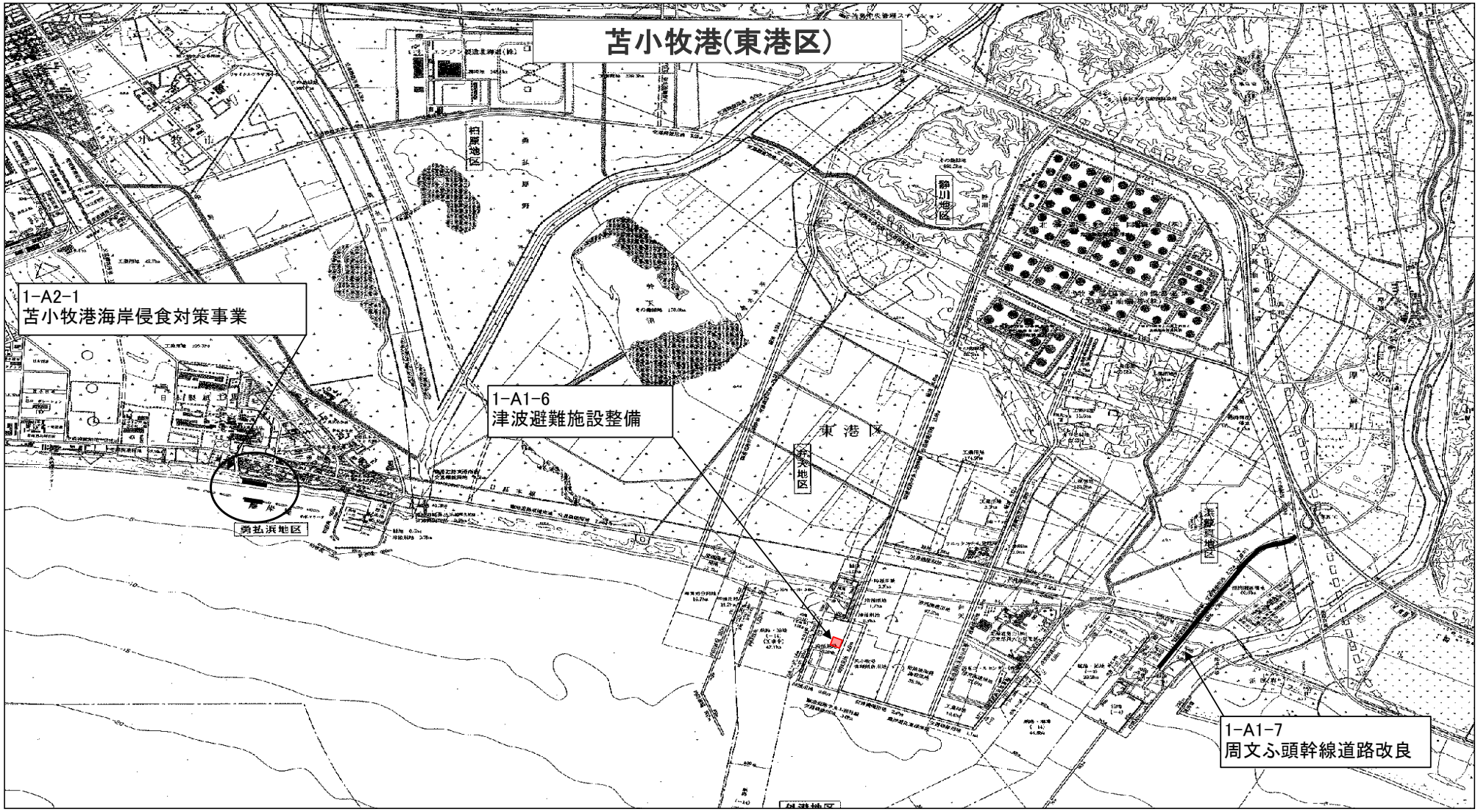
計画の名称	安全で安心な使いやすいみなとと海岸づくり（防災・安全）	重点配分対象の該当	
計画の期間	平成24年度　～　平成28年度　（5年間）	交付対象	苫小牧港管理組合
計画の目標			
港湾施設等の整備を適正に行い、安全で安心な使いやすいみなとづくりと海岸において適切な防護対策を実施し、背後地域の人命・財産を確保する。			

交付金の執行状況

（単位：百万円）

	H26	H27	H28	H29	H30
配分額 (a)	114	156			
計画別流用 増△減額 (b)	15	8			
交付額 (c=a+b)	129	165			
前年度からの繰越額 (d)	62	23			
支払済額 (e)	168	188			
翌年度繰越額 (f)	23	0			
うち未契約繰越額 (g)	23	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h)/(c+d))	12.2%	0.0%			
未契約繰越＋不用率が10%を超えている場合その理由	年度内完了が困難となったため	－			

※　平成２６年度以降の各年度の決算額を記載。

計画の名称	安全で安心な使いやすいみなとと海岸づくり（防災・安全）		
計画の期間	平成24年度～平成28年度　　5年間	交付対象	苫小牧港管理組合

計画の名称	安全で安心な使いやすいみなとと海岸づくり（防災・安全）		
計画の期間	平成24年度～平成28年度　　5年間	交付対象	苫小牧港管理組合